



2020年3月18日

各位

会社名 株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ
 代表者名 代表取締役社長 味岡 桂三
 コード番号 7173 東証第一部
 問合せ先 経営企画部長 澁谷 浩
 (TEL 03-5341-4301)

**投資有価証券の売却及び貸倒引当金繰入額の計上に関するお知らせ
 ～新型コロナウイルス対策緊急つなぎファンド等創設～**

当社は、2020年3月18日開催の取締役会において、下記の通り、投資有価証券を売却することを決議するとともに、貸倒引当金繰入額を計上することになりましたのでお知らせいたします。

記

1. 売却の理由

昨今の新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受け、将来の経済環境は、より一層不確実性が増し、また、当社グループの主要なお客さまである中小企業等におきましても事業活動への影響が深刻となって来ております。

当社グループは、新型コロナウイルス感染症対策を拡充するとともに、事業者の皆さまに対する支援を迅速かつ適切に実施できる態勢を構築するため、投資有価証券の含み益を有効活用すべく、今般、満期保有目的の債券を「その他有価証券」へ区分変更し、その一部を売却することといたしました。

2020年3月16日より取扱いを始めた『新型コロナウイルス対策緊急つなぎファンド（通称COVID-19きらぼしファンド）』において、中小企業等の皆さまへの融資対応が十分に行われるよう、当該売却益を原資として十分な貸倒引当金を確保します。本ファンド総額は1,500億円規模とし、円滑な資金供給の確立に努めてまいります。

◎満期保有目的からその他有価証券に区分変更する債券（2019年12月末時点）

簿価	評価損益	評価益	評価損
4,066億円	108億円	109億円	0億円

2. 売却する投資有価証券の内容

資産の名称	売却予定価額	売却益（※）	売却期間（予定）
日本国債	1,000億円程度	約20億円	2020年3月19日 ～2020年3月31日

（※）売却益は市場環境により変動します。

3. 今後の見通し

投資有価証券の売却による売却益計上後、貸倒引当金を同額程度計上する見込みであり、2019年9月13日に公表した2020年3月期の連結業績予想への本件による影響はございません。今後、開示すべき事象が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上